

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2019年8月5日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	中国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 華東師範大学 現地言語: 中国語
留学期間	2018年9月～2019年6月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	伝播学院 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年7月30日
明治大学卒業予定年	2020年7月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:                    2学期:                    3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	
創立年	

留学費用項目	現地通貨 (元)	円	備考
授業料		円	
宿舍費	11550	19万円	
食費	11000	18万円	
図書費		円	
学用品費	150	円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

## 渡航関連

### 渡航経路:

#### 渡航費用

チケットの種類 \_\_\_\_\_  
 往路 \_\_\_\_\_  
 復路 \_\_\_\_\_  
 合計 \_\_\_\_\_

### 渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

スカイキャナー 携程旅行

## 滞在形態関連

### 1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学校の宿舎

### 2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 \_\_\_\_\_ )

### 3)住居を探した方法:

学校の手配

### 4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

華東師範大学の闵行校区の留学生寮は一人部屋です。

## 現地情報

### 1)現地で病院にかかったことはありますか?大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:明治大学で入った保険会社に連絡し、保険が使える現地の病院を紹介してもらいました。

### 2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

何か分からないことがあれば、留学生担当の先生に何でも聞けます。

### 3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

携帯をコートのポケットに入れていたらデパートですられてしまいました。SIM カードロック、解除の方法は簡単でした。支付宝も凍結させなければいけません。

### 4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

学校の WIFI が問題なく使えます。VPN の接続と相性が合わない場合があります。

### 5)現地での資金調達はどうに行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で銀行口座を開設しました。VISA デビットカードで日本の口座から現地通貨を引き落とし、中国の口座に移して、モバイル決済をしていました。

### 6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

日本にあるものは上海で全て手に入れることができると言っても過言ではない気がします。

### 7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

## 卒業後の進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
中国概況	
科目設置学部・研究科	
履修期間	1 学期
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	
授業内容	現代中国の社会体制、及び人文地理、政治、経済、経済、社会、人民生活、社会の深層構造を理解する。体制の角度から価値観、社会現象を調査、考察する。
試験・課題など	レポート、筆記試験
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
大众文化研究			
科目設置学部・研究科			
履修期間	2 学期		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 90 分が1回		
担当教授			
授業内容	情報媒体文化と大衆文化の急速な発展に伴って、広義文化と現実文化の研究に取り組む。歴史、基礎理論、研究領域をフランクフルト学派、構造主義、ポストモダン主義などの文化研究への影響にも触れながら紹介し、分析を行う。		
試験・課題など	レポート、筆記試験		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
中国社会変遷			
科目設置学部・研究科			
履修期間	2 学期		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 90 分が1回		
担当教授			
授業内容	1978 年以降の中国社会全体の構造及び構成要素の変化と発展を学ぶ。現代中国の社会人口、家庭、階級、都市、政治、文化、心理、生活などの変遷から現代社会変遷の基本的特徴と発生発展の規則を理解する。		
試験・課題など	プレゼンテーション、筆記試験		
感想を自由記入			

留学に関するタイムチャート
---------------

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	出願
2018年 1月～3月	留学決定
4月～7月	留学先の情報収集
8月～9月	留学開始
10月～12月	秋学期中間試験
2019年 1月～3月	期末試験 冬休み
4月～7月	春学期中間試験期末試験
8月～9月	帰国
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	小さいころから中国に興味があり、高校のころからすでに中国に留学しようと決めていました。そして休学して語学留学、中国政府奨学金を利用して留学などの選択肢がありましたが、せっかくなら現地の学生と同じ授業を受け、単位も交換したかったので、明治大学の協定留学を選びました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	現地学生との会話で、よく日本にアニメや漫画、ドラマの話題が出ます。その際、作品や俳優の日本名と中国版の名前が異なるので、事前に知っておくとスムーズに会話が進むと思います。(例えば、スラムダンク、クローズ、小栗旬、石原さとみ、ジブリの作品名、など)
この留学先を選んだ理由	都会で世界の先を行く中国を見たいということで、北京か上海で迷いました。北京は明治大学の語学プログラムに参加した経験や、友人が多いことが魅力的でした。上海には行ったことがなく雰囲気が分からなかったため、出願の前の9月に上海に旅行に行きました。上海の雰囲気を確認し、知り合いのほほいなし新しい都市に挑戦してみようと思い、最終的に上海を留学先として選びました。
大学・学生の雰囲気	華東師範大学は留学生へのサポートがとても充実しており、安心して学生生活を送ることができました。学生はまじめな学生が多く、勉強に力を入れています。しかし勉強以外にも学校が行っている校外での研修や個人で趣味やサークル、生徒会の活動に励む学生も多く、刺激を受けます。
寮の雰囲気	留学生寮では共有キッチンがありそこで様々な国の留学生と交流することができます。量の1階に常に管理のおばさんがいるので、時間があるときは、おばさんと世間話をしたりして、寂しくありませんでした。
交友関係	まずは日中交流会に積極的に参加し、友人を作りました。学校のオリエンテーションでも積極的に話しかけ、そこからいろいろなつながりができていきました。授業でもグループワークがあるので、そこでも友達ができました。
困ったこと、大変だったこと	困ったことは、携帯をすられてしまったことです。結局帰ってこなかったため、予備として持って行っていた携帯を使いました。
学習内容・勉強について	中国語のクラスは華僑の生徒が多く、ほぼネイティブの生徒と一緒に受けたので、1番上のクラスでしたが自分の中国語能力に満足することができない、良い環境だったなと思います。現地学生と同じ授業はクラスに友人を作り、その子に助けをもらいながらなんとかついていくことができました。先生にも留学生だと挨拶し、授業に取り組む姿勢を見せられていけば、問題ないと思います。
課題・試験について	課題はグループでの発表が多かったです。試験はレポートと試験がありました。レポートは今まで中国語で書いたことのない文字数と形式に苦戦しましたが、しかし興味のあるテーマで書くレポートだったので楽しんで書くことができました。中国語のレポートの書き方を事前に練習しておくとうよかったと思います。

大学外の活動について	学校外では友人から紹介してもらった中国企業によく遊びに行っていました。一人で中国国内旅行によく行ったのですが電車の中や現地ので知り合った人と仲良くなり、学生以外の中国人の生活を知ることができました。アイドルが好きなので、中国のアイドルの活動、コンサートに行ったり、テレビ番組の観覧にも参加しました。
留学を志す人へ	留學生活では現地だからこそできることに積極的に参加してほしいと思います。中国の方は本当にやさしいです。困ったことがあれば助けてくれるので、積極的に人と交流すると思います。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中		授業	授業	言語交換	言語交換	友人とお出かけ	友人とお出かけ
		授業	授業	言語交換	言語交換		
午後	インターン	自習	授業	インターン	授業		
		授業	授業		授業		
夕刻		友人とご飯	授業	運動	運動		
夜	日本語教室						